

El Capitan と Homebrew

著者：関 勝寿 公開日：2015 年 11 月 26 日 ソース：<https://sekika.github.io/2015/11/26/el-capitan-homebrew/>

El Capitan & Homebrew には、OS X 10.11/El Capitan 以降で Homebrew をインストールするために、`/usr/local` ディレクトリを作成して所有者を一般ユーザーとする方法について、このように解説されている。

OS X 10.11/El Capitan では、[System Integrity Protection](#) (SIP, rootless) というセキュリティの機能により、`/usr`、`/System` と `/bin` ディレクトリの下は、root であっても書き込みができなくなった。ただし、`/usr/local` の下は書き込みができる。ところが、`/usr/local` ディレクトリがない場合、あるいは消してしまった場合には、`/usr` ディレクトリの下が書き込みできないため、`/usr/local` ディレクトリを簡単に作成できない。その時には、このようにする。

1. `/usr/local` がすでに存在する場合

```
sudo chown -R $(whoami):admin /usr/local
```

2. `/usr/local` が存在しない場合

まずは、通常の方法で `/usr/local` の作成を試みる。

```
sudo mkdir /usr/local && sudo chflags norestricted /usr/local &&  
sudo chown -R $(whoami):admin /usr/local
```

SIP のためにこの方法で `/usr/local` の作成ができなかったときには、このようにする。

- Command + R キーを押しながら再起動して、[復元システム](#)を起動する。
- ターミナルを起動して、このコマンドを実行する。 `csrutil disable`
- 通常の方法で再起動する。
- ターミナルを起動して、このコマンドを実行する。

```
sudo mkdir /usr/local && sudo chflags norestricted /usr/local &&  
sudo chown -R $(whoami):admin /usr/local
```

- Command + R キーを押しながら再起動して、復元システムを起動する。
- ターミナルを起動して、このコマンドを実行する。 `csrutil enable`
- 通常の方法で再起動する。これで、`/usr/local` に一般ユーザー権限で書き込み可能となり、Homebrew のインストールが可能となる。